

2026 年 10 月 5 日

報道関係者各位

株式会社 DMC Aizu

南会津の新たな観光ブランド「北日光」を発表
～日光の、その先へ。雪と涼しさの高原リゾートを目指して～

株式会社 DMC Aizu（本社：福島県猪苗代町、代表取締役：遠藤昭二）は、福島県南会津地域の観光振興を目的として、新たな観光ブランド「北日光」を展開します。

「北日光」は、南会津および会津高原という地域名称を変更するものではなく、南会津の自然・観光資源・宿泊施設・レジャー施設などをつなぎ、首都圏をはじめとする県外からの誘客を促進するための観光ブランド名称です。

ブランドメッセージには、
「日光の、その先へ。」
を掲げます。

■ なぜ「北日光」なのか

南会津は、豊かな森林、山岳、高原、温泉、農村文化など、多様な観光資源を有しています。冬には豊富な降雪と良質な雪を生かしたスキー・スノーボード、夏には標高の高い地域ならではの涼しい気候を生かしたゴルフ、キャンプ、トレッキング、サイクリング、星空観賞など、四季を通じて楽しめる観光資源があります。

一方で、首都圏の観光客にとって「南会津」という地名だけでは、具体的な位置や観光地としての特徴が十分に伝わりにくいという課題があります。

そこで、日光のさらに北側に広がる山岳・高原地域という地理的なイメージを活用し、
「日光の、その先へ。」

という新たな観光動線を提案します。

東京から日光、あるいは那須高原を経て南会津へ。

「北日光」を、首都圏からアクセスする新たな山岳・高原観光エリアとして発信していきます。

■ 「北日光」は南会津に代わる地名ではありません

「北日光」は、行政区域や地域名称を変更するものではありません。

行政・地域名称としての「南会津」を維持しながら、観光分野において「北日光」というブランドを活用する二層構造を想定しています。

例えば、

行政・地域名称：南会津

観光ブランド：北日光

施設ブランド：北日光＋施設名称

という形で、南会津が持つ既存の地域資源を新たなブランドのもとに発信していきます。

- 「冬は雪」「夏は涼しさ」を新たな観光価値に
「北日光」が目指すのは、冬だけのスノーリゾートではありません。

冬は、
「極上の雪、鳴く雪」
夏は、
「涼しい高原」

を大きな観光価値として発信します。

近年、夏季の高温が社会的な課題となる中、標高の高い南会津の高原地域が持つ「涼しさ」は、これからの観光における新たな価値になり得ます。
スキー、ゴルフ、キャンプ、トレッキング、サイクリング、星空観賞、農業体験、温泉、食などを一つのブランドのもとに結び、四季を通じて訪れることのできる高原リゾートを目指します。

- まずは施設から「北日光」を発信

ブランドの展開は、一度に地域全体へ広げるのではなく、DMC Aizu が運営する施設などから段階的に進めます。

すでに会津高原のスキー場については、「北日光・高畑スキー場」という名称を活用した発信を開始しています。

今後は、
北日光・たかつえスキー場
北日光・たかつえカントリークラブ
北日光・たかつえホテル
北日光・キャンプ場
北日光・〇〇温泉
など、各施設の特性に応じたブランド展開を検討します。

施設単位で「北日光」という名称への認知を高め、その積み重ねによって、最終的には地域全体をつなぐ観光ブランドへと発展させることを目指します。

- 北日光ブランドが目指すもの

「北日光」は、日光と競争するためのブランドではありません。

日光を訪れた旅行者が、
「その先には、さらに山がある。」
「その先には、雪がある。」
「その先には、涼しい高原がある。」
という新しい旅の目的地を発見するためのブランドです。

東京から日光へ。
日光から、その先へ。
そしてそこは北日光・南会津。

新しい観光ルートをつくり、地域内の宿泊、飲食、レジャー、農業、交通など幅広い産業への波及を目指します。

＜ブランドコンセプト＞

北日光

日光の、その先へ。

冬は、極上の雪。鳴く雪。

夏は、涼しい高原。

四季を通じて、自然と遊ぶ。

北日光 — 南会津

雪と涼しさの高原リゾートへ。

■ 今後について

株式会社 DMC Aizu は、「北日光」を一企業だけのブランドにとどめるのではなく、地域の観光事業者、宿泊施設、飲食店、交通事業者、行政などと連携しながら、南会津の新たな観光価値を国内外へ発信していくことを目指します。

今後、各施設でのブランド展開、観光プロモーション、商品開発、イベント、情報発信などを段階的に進めてまいります。

● 株式会社 DMC Aizu について

商 号	株式会社 DMC Aizu
本社所在地	福島県猪苗代町字葉山 7105 番地
U R L	https://dmc-aizu.co.jp/
事 業 内 容	リゾート施設運営事業 / 発電事業 / 地域 DX 推進支援事業 / DMO 活動
主な関連施設	猪苗代スキー場、ホテルヴィライナワシロ、猪苗代観光ホテル、道の駅前 猪苗代いちご園、世界のガラス館 猪苗代店、猪苗代地ビール館、猪苗代おかし館 ほか
資 本 金	9,800 万円
代 表 者	代表取締役社長 遠藤昭二
株 主	株式会社 I S ホールディングス 100%

● お問い合わせ先

株式会社 DMC Aizu

担当：遠藤俊平（えんどうしゅんぺい）

TEL：0242-62-4755

E-mail：shunpei.endo@dmc-aizu.co.jp